

# 美ら島沖縄

2 FEBRUARY  
2023.  
vol. 569

～ちゅらしまおきなわ～

特集

ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。  
生活困窮者自立支援制度

読者  
プレゼント

抽選で10名様に

詳細はP15を  
チェック!





# 復帰 50 周年記念事業

～沖縄の発展のあゆみや将来の可能性、見て、知って、考える機会としよう～



## 第32軍司令部壕の保存・公開に向けて

第32軍司令部壕は、住民を巻き込んだ熾烈な沖縄戦の軍事的中枢施設であり、戦争の不条理さ、残酷さとともに、平和の尊さを伝える上で、重要な戦争遺跡です。

戦後77年余りが経過し戦争を知らない世代が大半を占める中、県民から同壕の保存・公開を求める声が高まっており、県では壕内の調査事業や有識者による検討委員会の開催など、保存・公開に向けた取り組みを行っています。

### 第32軍司令部壕とは？

1944年(昭和19年)3月、南西諸島の防衛を目的に大日本帝国陸軍第32軍が創設されました。司令部が首里に置かれ、首里城地下(現:那覇市首里当蔵町～金城町地内)に大規模な壕が構築されました。翌年の4月に連合軍が沖縄本島へ上陸、5月下旬に首里が陥落し、第32軍司令部は南部へ撤退しました。6月23日未明、牛島満軍司令官と長勇参謀長が自決し、軍としての組織的抵抗が終結したとされています。(沖縄県では、条例で6月23日を沖縄戦等の戦没者を追悼する「慰霊の日」と定めています。)



坑道内の様子

### 壕の中はどうなっているの？

壕は直線距離にして約375m、壕の総延長は約1,000mと推定されています。坑口(壕の出入口)は全部で5か所とされていますが、埋没や崩落があり、位置や状態が確認できているのは第5坑口の1か所のみとなっています。

坑道(壕の中)は天井や壁面の崩落等により、安全面に課題があることから、現在、中に入ることはできない状態です。また、土砂等で埋もれて塞がっている区間については、未発掘(未調査)となっています。

### 令和4年度の取り組み

県では、第32軍司令部壕の未発掘区間等の調査を実施するとともに、県の取組等の情報発信に取り組んでいるところです。

また、県が設置した有識者委員会(第32軍司令部壕保存・公開検討委員会)から知事へ提言をいただくことになっており、それを受けて第32軍司令部壕の保存・公開に向けた県の取組をさらに進めることとしています。



未発掘区間調査(ボーリング調査)

問い合わせ

女性力・平和推進課 電話:098-866-2500 FAX:098-866-2589



はたちの 献血 キャンペーン



献血バス運行スケジュール

12/10 玉城知事が「名球会ベースボールクラシック2022 沖縄」に出席

沖縄県本土復帰50周年及び那覇市市制100周年を記念して、「名球会ベースボールクラシック2022 沖縄」が開催され、プロ野球名球会会員によることも野球教室の交流イベント及びオールスター戦が行われました。



玉城知事は沖縄セルラースタジアム那覇で行われたオールスター戦始球式で、本土復帰50周年にちなんだ背番号「50」の名球会ユニフォームを着用し、知念那覇市長と同時投球を行いました。

12/10 玉城知事が「子どもの権利条約フォーラム2022 in 那覇 / 沖縄」に出席

玉城知事は、沖縄大学（那覇市）で開催された「子どもの権利条約フォーラム2022 in 那覇 / 沖縄」のメインセッションに来賓として出席しました。同フォーラムは子どもの権利条約普及啓発のため、年1回全国各地で行われており、今年も復帰50周年の節目にあたることから沖縄県での開催となりました。

玉城知事は、挨拶で「社会の一員である子どもたちの声をしっかりと聞き届けて、絶対にその子達を取り残さないという理念を持って社会づくりを進めることが必要だ」と述べています。このフォーラムで上がった皆様の声に応えられるような社会を一緒に創っていくために頑張ります。」と述べました。



12/16 「Okinawa Startup Festa」6開催

スタートアップの促進等を目的に「Okinawa Startup Festa」を開催しました。企業・金融機関・大学等の関係機関で構成されたスタートアップを支えるコンソーシアムの設立セレモニーの他、「復帰50周年記念地域再生フォーラム（日本経済新聞社共催）などを行いました。



玉城知事は、設立セレモニーの挨拶で、「コンソーシアムのビジョンは、『日本一リスクをとって挑戦できる環境を作り、アジア有数のStartup EUBを目指す』こととです。未来の沖縄の産業をけん引するスタートアップの輩出に向け、参加機関が一体となり取り組みましょう。」と述べました。

12/20 表敬 国連事務次長 中満泉氏

中満泉国連事務次長、車縮担当上級代表が玉城知事を表敬訪問しました。

玉城知事は、「ジェンダーの観点もそうですが、平和のために皆さんでしっかりと話し合える環境を創っていただきたいと思っており、中満さんの来訪を心待ちにしていました。」と述べました。

中満事務次長は、同日に県が開催した「復帰50周年記念女性活躍推進シンポジウム」で一人ひとりが輝く未来へ」での基調講演に合わせ、来沖しており、「平和の問題



今月の表紙



「沖縄の染織物」

山里 美紀子

沖縄で最も古い織物と言われる芭蕉布や、色鮮やかな紅型が職人の手仕事により作られている風景を切り取りました。伝統を受け継ぎ、美しさを守りひとつひとつ丁寧に職人が制作している様子を表現しました。

沖縄の人口・世帯の動き 令和4年12月1日現在

146万9,230人 総人口 ※前月比354人の増加  
63万3,226世帯 世帯数 ※前月比622の増加

沖縄県庁広報課 公式LINE @okinawa-government

沖縄県庁広報課 公式ツイッター @okinawa\_pref

本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

美ら島沖繩 検索

美ら島沖繩の設置場所

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの個別配布は致しかねます。ご了承ください。

2023. FEBRUARY 美ら島沖繩 vol.569

- 02 復帰50周年記念事業 第32軍司令部壕の保存・公開に向けて
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集：ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。生活困窮者自立支援制度
- 06 沖縄あんやたんかんやたん - 2012年～2016年編 -
- 08 取り戻そう！健康長寿おきなわ！ 毎日の歯みがきにプラスして欲しいこと
- 09 県の動き1 (沖縄県における不妊治療の支援制度)  
県の動き2 (沖縄県立病院 薬剤師 大募集！)
- 10 あの作品のロケ地へGO! 美ら島ロケ地めぐり [座間味村]
- 11 県の動き3 (忍び寄るサイバー犯罪の影 - 偽サイトの危険性について)
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4 (糸満漁港にイマイユ市場が開設されました！)
- 15 読者プレゼント・読者の声

# ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。 生活困窮者自立支援制度

## 生活困窮者自立支援制度について

生活困窮者自立支援制度は、経済的に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなるおそれがある方へ包括的な支援を行う制度です。平成27年度（2015年）からはじまり、生活全般にわたるさまざまなお困りごとについて自立相談支援機関が窓口となって相談支援を行っています。自立相談支援機関は、県（町村を担当）と市が設置しており、県内に15か所あります。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、支援員が相談者に寄り添いながら、様々な機関と連携して支援を行い、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的としています。

## 相談窓口

ご相談はお住まいの市町村を管轄する自立相談支援機関で受け付けています。相談窓口一覧は沖縄県ホームページにも掲載されています。

保護・援護課  
ホームページ



## 沖縄県内の自立相談支援機関 相談窓口一覧

| 自治体名          | 窓口名                           | 電話番号                    |
|---------------|-------------------------------|-------------------------|
| 沖縄県<br>(町村管轄) | 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター 北部   | 0980-43-0240            |
|               | 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター 中部   | 098-923-0881            |
|               | 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター 南部支所 | 098-917-5407            |
|               | 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター 南部   | 098-851-7105            |
|               | 沖縄県 久米島町就職・生活支援パーソナルサポートセンター  | 098-851-8335            |
| 那覇市           | 那覇市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター      | 098-917-5348            |
| 宜野湾市          | 宜野湾市 生活福祉課生活支援係               | 098-893-4480            |
| 石垣市           | 石垣市 福祉部福祉総務課                  | 0980-87-6025            |
| 浦添市           | 浦添市 自立サポートセンター・てだこ未来          | 098-875-5065            |
| 名護市           | 名護市 くらしと仕事の応援センター さぼんちゅ       | 0980-53-1212<br>(内線244) |
| 糸満市           | 糸満市 くらしのサポートセンター きづき          | 098-840-8182            |
| 沖縄市           | 沖縄市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター      | 098-923-3624            |
| 豊見城市          | 豊見城市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター     | 098-850-1067            |
| うるま市          | うるま市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター     | 098-989-3972            |
| 宮古島市          | 宮古島市 福祉政策課地域福祉係               | 0980-73-1981            |
| 南城市           | 南城市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター      | 098-917-5334            |

### ③支援

相談支援員等が様々な機関と連携して、解決に向けた支援を行います。



### ②支援プランの作成

相談支援員が自立に向けた支援と一緒に考え、支援プランを作成します。



### ①相談

ご本人やご家族などが来所、もしくはお電話でご相談ください。何らかの理由で窓口にお越しいただけない場合は、相談支援員等がご自宅に訪問します。



相談の流れ

相談無料・秘密厳守



はたちの 献血 キャンペーン



献血バス運行  
スケジュール

## 支援メニューの例

※支援メニューは、お住まいの市町村で異なります。

### △住居確保給付金の支給▽

離職、廃業や休業等により経済的に困窮し、住居を失うおそれのある方等に対し、求職活動等を条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。

### △一時生活支援▽

住居を持たない方、失ってしまった方等に対し、一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を行います。

### △就労支援・就労準備支援▽

就労に関する助言や個別の求人開拓等の支援を行います。また、就労に対して不安を抱いている方、コミュニケーションが苦手といった方に対し、ワークショップや就労体験といった支援を行います。

### △家計改善支援▽

家計の状況を「見える化」することで、家計の状況を把握したり、貸付のあっせん等を行います。また、家賃、税金、公共料金等の滞納や各種給付制度等の利用に向けた支援も行います。

### △子どもの学習・生活支援▽

生活困窮世帯の子ども及び保護者を対象に、学習支援をはじめ、生活習慣・育成環境の改善、進路選択等に関する支援を行います。



## 支援を利用して生活を立て直したケース(支援イメージ)

### 〈Aケース〉

失業をきっかけに心身のバランスが崩れ、ひきこもりがちになる。貯金が底をつきかけたため相談。

### 〈Bケース〉

失業により収入減少。家賃の支払いが困難になったため相談。

### 〈Cケース〉

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受け、収入が減る一方で支出が増え生活が苦しい。

### 〈Dケース〉

就労による収入はあるが、給料日前になると生活が厳しい、生活費が足りないとの相談。

## プランの作成・支援・他機関との連携

### 自立相談支援・就労準備(他機関との連携)

相談者の心身の状況から、医療受診を助言するとともに生活保護の申請を案内。医療受診や生活保護を受給することで不安が軽減された。生活改善、就労体験等の就労準備支援を受けて自立を目指している。

### 住居確保給付金の支給

相談支援員のアドバイスを受け、住居確保給付金を利用して家賃負担を軽減。その後も就労支援員の協力を得ながら就職活動を行っている。

### 一時生活支援

一時生活支援を利用して衣食住の不安を解消。利用している間に就労支援を受け就職、アパートを借りるための費用を貯蓄することを目標とした。

### 家計改善支援(または自立相談支援)

家計を「見える化」することで、相談者自ら家計の問題に気づき生活が安定するようになった。

※上記は支援のイメージです。生活や仕事のことなどで問題を抱えている方はどなたでもご相談ください。本制度に限らず他制度も活用を含め、解決方法を一緒に考えます。

## その他支援策の紹介

### 住居確保給付金(再支給)

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を踏まえた特例として、生活困窮者住居確保給付金の支給が終了した方について、解雇以外の離職や休業等に伴う収入減少等の場合でも、一度に限り、3か月間の再支給が可能となっています。本特例の申請期間は、令和5年3月31日まで延長されています。

### 緊急小口資金等の特例貸付を利用し終えた皆様へ

社会福祉協議会が行った緊急小口資金等の特例貸付には、償還免除の仕組みがあります。原則、令和3年度または令和4年度において借受人と世帯主が住民税非課税であれば全額免除の対象となり、その他の理由により全部または一部の償還を免除できる場合があります。なお、償還猶予・少額返済などの償還に関する相談は、沖縄県社会福祉協議会の特例貸付コールセンターもしくはお住まいの市町村社会福祉協会までお問合せください。

沖縄県社会福祉協議会 特例貸付コールセンター  
電話番号 098-975-9586  
(平日:9時~17時)

※土日祝、慰霊の日、年末年始  
(12/29~1/3)は対応しておりません。

## 関連する制度

### 生活保護制度について

生活保護は、最低生活の保障と自立の助長を図ることを目的として、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行う制度であり、申請は国民の権利です。

※詳細は13ページの「情報ひろば」へ

問い合わせ

保護・援護課

電話:098-866-2428

FAX:098-866-2758



帰郷を  
50年を  
振り返る  
沖縄

# 沖縄あんやたん かんやたん



2012年～2016年編

2022年5月15日で沖縄が本土復帰して50年。復帰からの50年を毎年5年ごとに振り返り、主なニュースや出来事と共に紹介。その当時を知らない人は学びながら、その当時を知る人は「あんやたん、かんやたん(ああだった、こうだった)」と懐かしみながらその時代を振り返ってみましょう！

協力：沖縄県立芸術文化研究所 共同研究員 仲村 顕

## 復帰40年、戦後70年 入域観光客数過去最高 発展する沖縄の転換期

2012年～2016年は「観光立県沖縄」としてさらに発展、躍進した5年間となりました。まず2014年、慶良間諸島が県内では1972年の西表石垣国立公園以来、2カ所目の国立公園に指定され、国内だけでなく世界からも注目を集める人気の観光名所になりました。

翌年には県内最大級のショッピングモールである「イオンモール沖縄ライカム」が誕生し、新たな沖縄のランドマークに。

一方、2013年には新石垣空港が開港、2015年には伊良部大橋が開通したことなども呼び水となり、2015年度の入域観光客数は前年度比10.7%増の約793万人と、過去最高を更新しました。県内経済にも好影響を及ぼし、有効求人倍率が復帰後初めて1倍を超えました。

その後の調査で、9千年以前より古い埋葬とみられる人骨も発見されました



提供：沖縄県立博物館・美術館

### 石器文化を解明する手掛かりに

サキタリ洞遺跡で  
貴重な発見相次ぐ

南城市玉城のサキタリ洞遺跡から、2万3千～2万年前(後期旧石器時代)の人骨や、貝で作られた装飾品、鋭利な道具などが発見されました。人骨と道具が同じ時代の地層から出土し、人類の活動痕跡が確認された例として当時では国内最古であり、貴重な発見となりました。

### ここがポイント

2021年には、遺跡から発掘された貝製ビーズ(出土は2013年)が、日本で最古の彩色装飾品であることがわかりました。



はたちの 献血 キャンペーン



献血バス運行  
スケジュール

## 2012年~2016年 その他主な出来事

### 2012年

- 日米両政府が垂直離着陸輸送機オスプレイの県内配備を強行
- 沖縄科学技術大学院大学(OIST)が恩納村に開学
- 女子プロゴルファー宮里美香氏が米ツアーで初優勝し、日本人最年少優勝記録を更新

### 2013年

- 「南(ばい)ぬ島」石垣空港(新石垣空港)が開港
- 女性の平均寿命で初の全国3位に転落
- しまくとぅば県民大会を初開催

### 2014年

- 沖縄三越57年の歴史に幕
- 読谷村、人口日本一の村に
- 県知事選で翁長雄志氏が初当選

### 2015年

- 沖縄戦から70年、県内各地で関連行事を開催
- 具志堅用高氏、国際ボクシング殿堂入り

### 2016年

- 沖縄本島(名護市)で初めての降雪(みぞれ)を観測
- 入域観光客数793万人を超え観光業が好調

## 西表石垣国立公園に次いで 県内では2カ所目

### 慶良間諸島が国立公園に指定

世界有数の透明度を誇り、高密度に生息する多様なサンゴや、ザトウクジラの繁殖地であることなどが評価され、大小約30の島々で構成される慶良間諸島が、3月5日(サンゴの日)に国立公園に正式指定されました。



提供: 環境省



提供: 沖縄タイムス社



## 初要請から約40年。 待望の橋の開通に島が湧いた！ 伊良部大橋が開通

宮古島と伊良部島を結ぶ全長3,540メートルの伊良部大橋が1月31日に開通しました。通行料のかからない橋としては国内最長となる大橋は美しい宮古の海を楽しむことができるドライブコースとしても人気があります。

## 「リゾートモール」として 観光誘客にも寄与

### イオンモール沖縄ライカム開業

北中城村の米軍泡瀬ゴルフ場跡地に、県内最大規模の複合商業施設「イオンモール沖縄ライカム」が開業しました。広大なショッピングモールの誕生にオープン初日は1万人を超える人々が詰めかけ、大いににぎわいました。



返還跡地利用の新しいまちづくりのモデルとしても注目を集めました



提供: イオンモール沖縄ライカム



## ここがポイント

その後、字名にもなった「ライカム」ですが、復帰前ここにあった琉球米軍司令部「Ryukyu Command headquarters」(略称 RyCom)に由来しています。

## 島の未来を担う、次世代の「ものづくり」

### toncati(とんかち)の廃材の使った雑貨

那覇の牧志公設市場近くに店を構える「toncati」では、店主の瀧田冴子さんが作る、木っ端や段ボール、新聞紙、紙袋、ラップの芯などの廃材を再利用したインテリア雑貨やアクセサリを販売しています。「まだ使えるものを捨てるのはもったいない」という思いから生まれた雑貨はそれぞれ

使われている素材が異なり、さらにさまざまな色に彩られているため、一つとして同じものはありません。身に着けたり部屋に飾ったりと日常に取り入れることで、楽しみながらさりげなく環境保全にも寄与できる、一石二鳥のアイテムです。



【問い合わせ】  
toncati  
☎098-868-9288  
那覇市松尾2-9-1



HP



はたちの献血キャンペーン



献血バス運行スケジュール